

学校だより ◆学校教育目標「よく学ぶ たくましく 心やさしい 東っ子」



# ひがし

平成29年6月14日発行  
第6号  
伊豆市立修善寺東小学校  
TEL0558-72-0420

◇重点目標「いい目と心で 聞きます 伝えます 磨きます」～合言葉「進んで！」～

## 6月は読書月間です！ご家族そろって週末読書を！

6月は、読書月間。この期間、朝の活動の時間はすべて「読み聞かせ」と「読書」の時間になります。15分という短い時間ですが、全校児童が本と向き合う大切なひとときです。



6月の朝会でも、則子先生が読書の素晴らしさを伝えてくださいましたが、読書は、子どもたちの言葉を育み、感性を磨いて心を豊かにしてくれます。学校では、読みかけの本がいつもバッグに入っているよう呼びかけています。図書室は、司書さんやボランティアさんたちのおかげでいつも美しく整備されていて、「おすすめ本」コーナーには、その月のおすすめの本が並べられています。たくさん図書室を利用し、読書が子どもたちの生活の一部となり、本が大好きな子になって欲しいと願っています。

また、東小では、ボランティアや保護者の皆様に、年間を通して読み聞かせのご協力をいただいています。本当にありがたいことです。今年度も4月よりボランティアの皆さんによる読み聞かせが行われていますが、どの教室に行っても、本を食い入るように見つめ、一言も聞き逃さないぞと集中して聞く子どもたちの姿が見られます。東っ子の聞く姿勢は、この読み聞かせ活動にも支えられているのです。そして、読み聞かせの後には、どの子も穏やかで柔らかない表情をしているのが印象的です。7日と14日には、担任以外の教師による読み聞かせも行います。どの先生がどんな本を選んで読んでくれるのか、子どもたちは興味津々です。様々な本に触れ、自分の心にぴたりくる一冊に会えたらいいなあと思います。

さらにこの期間は、低学年は10冊、中・高学年は300ページを目指して、読書貯金カードに読んだ本の冊数（ページ数）を記録しています。目標を達成できるよう、ご家庭でも声をかけてあげてください。また、1年間で挑戦する学年ごとに定められた必読書（低学年15冊、中学年8冊、高学年5冊）を、すでに完読した子もいます。週末や毎月19日のノーメディアデーには、テレビやゲームを消し、ご家族そろって本の世界に浸る時間をつくったら素敵ですね。



## 協力することの大切さや素晴らしさを学んだ自然体験教室

5月30日～31日、4・5年生41名が萬城の滝キャンプ場で自然体験教室を実施しました。天候に恵まれ、約束を守ることや協力することの大切さを学んだ価値ある2日間となりました。

1日目は、天城自然ガイドクラブのガイドさん3名と一緒に、コビサワラ原生林をハイキングしました。天城の自然の豊かさを全身で感じながら、貴重な植物との出会いを楽しむことができました。



食事づくりやキャンプファイヤー、2日目の萬城の滝へのフィールドワークも、計画どおりぐんぐん進めることができました。食事づくりの後の炊事場の片付けや朝食の後の清掃では、「来た時よりも美しく」を合言葉に黙々と働く東っ子の素晴らしい姿が見られました。東っ子が当たり前のこととして取り組んでいる「黙働」が、場所を変えても通用する本物の力になっていることを感じ、嬉しく思いました。そして、リーダーとして自分の役割をきっちりと果たすことはもちろん、フォロワーとしてどう動くかを試された2日間でもありました。自分の頭で考え、判断し、よいと思ったことを行動に移す「進んで！」レベルが、



あちこちで見られたことも大きな収穫であり、自信となりました。また、集団で生活する時、時間を守ることの大切さも身をもって学ぶことができました。5年生のリーダーぶりを間近で感じた4年生は、きっと来年につなげてくれるはずです。

親元を離れ、自分たちの力で生活したこの経験は、子どもたちを一回りたくましく成長させてくれたと思います。事前の準備や体調管理など様々な面でご協力いただき、本当にありがとうございました。



### 時間を守ってきびきび行動！

6月10日の「時の記念日」や、自然体験教室で課題となった「時間を守る」を受けて、企画委員会が全校レベルで時間を守る取組を工夫してくれました。名づけて「きびきび団子！」遊びに夢中になって遅れがちな20分休み後もきびきび動いて1分前着席を目指そうというものです。各学年、声を掛け合っ取り組み、月曜日には全学年が達成し、見事に4つの団子（しかも4つめはアサッピー団子！）を獲得することができました。みんなが時間を意識してきびきび行動すると気持ちがよいです。この取組をきっかけに、1分前着席を東っ子の「当たり前」にし、さらに他の場面にも波及させていきたいです。

